

【記載例（遠足・社会科見学等の場合）】

様式1 交付申請書

番 号
令和 ●年 ●月 ●日

山形県鉄道利用・整備強化促進期成同盟会 会長 殿

(申請者)

所在地 ●●

団体等名 ●●幼稚園

代表者の役職・氏名 ●●

令和6年度やまがた鉄道沿線活性化助成金交付申請書

令和6年度のやまがた鉄道沿線活性化プロジェクトにおける県内鉄道の利用拡大及び地域の活性化等に資する交付対象事業について、標記助成金を下記のとおり交付されるよう、関係書類を添付し申請します。

記

- 1 交付対象事業の区分 (4) 沿線住民の意識醸成・利用拡大
- 2 交付申請額 金 9,500 円
- 3 確認事項 (該当することを確認し、□にレ (チェック) を入れてください。)
 - (1) 翌年度以降も、当該事業を継続的に実施するものである。
 - (2) 新規性を有する。(事業計画書に内容を記載)
- 4 添付書類
 - (1) 事業計画書 (別紙1)
 - (2) 収支予算書 (別紙2)
 - (3) 市町村以外の場合、団体等の概要 (会則、構成員名簿、事業計画書、資金計画書等)
 - (4) 製造業者の場合、連携先の団体等の情報 (別紙3)

事業計画書

団体等の名称・代表者		●●幼稚園
連絡担当者		郵便番号 ●● 所在地 ●● 氏名 ●● 電話番号 ●● メール ●●
事業計画	交付対象事業区分 ・対象事業	(4) 沿線住民の意識醸成・利用拡大 ①鉄道を利用した遠足・社会科見学等の実施
	実施場所（実施駅） ・実施地域	左沢駅～山形駅（片道） <div style="border: 1px dashed red; padding: 2px; display: inline-block;">利用する区間と「片道」「往復」の別を記載</div>
	事業目的・ 事業内容	遠足において地元の鉄道を利用し、子どもたちに身近な鉄道への親しみを持ってもらおう。
	新規性 （具体的内容）	<div style="border: 1px dashed red; padding: 2px; display: inline-block;">遠足・社会科見学では新規性を問わないため、空欄で差し支えない</div>
	参加予定人数	子ども：30人 引率者：4人
	実施時期	●月●日（●）
	翌年度以降の 実施見込	翌年度以降も鉄道を利用した遠足を実施予定
	事業に要する経費	9,540円
助成率（別表1）	10分の10	
上限額（別表1）	片道500円／1人	
交付申請額	9,500円 (千円未満切り捨て ※遠足・社会科見学等に係る鉄道運賃を除く。)	
備考	幼児運賃の無料分は、切符購入体験のため支出する	

※市町村以外の場合、団体等の概要（会則、構成員名簿、事業計画書、資金計画書等）が分かる書類を添付してください。

収支予算書

1 収入の部

単位：円

項目	予算額	内訳
助成金	9,500	運賃 250 円×30 人=7,500 円 運賃 500 円×4 人=2,000 円
自己資金	40	10 円×4 人=40 円（上限超過分）
その他		
合計	9,540	子ども運賃：250 円 大人運賃：510 円 の例 ※大人運賃が片道上限 500 円をオーバー

2 支出（経費）の部

単位：円

項目 (費用)	予算額		内訳 (使途(物品名等)、単価、数量など)
		うち交付対象経費	
旅費	9,540	9,500	運賃 250 円×30 人=7,500 円 運賃 500 円×4 人=2,000 円 10 円×4 人=40 円（上限超過分）
合計	9,540	9,500	

※申請した交付対象事業に係る収支見込みを記載してください。